

編集後記

国連総会では2015年に持続可能な開発目標SDGsが採択され、国内でもメディアや街中で良く目にし、耳にするようになってきました。具体的な17のゴール・169のターゲットが示され、人類が地球で暮らし続けていくために必要な目標であり、2030年までという期間を設けています。達成目標期限まで残り10年を切り、様々な取り組みが実行されています。今回特集テーマとした「自然再生、自然景観、都市景観」はSDGsの「11住み続けられるまちづくりを」、「13気候変動に具体的な対策を」、「14海の豊かさを守ろう」、「15陸の豊かさを守ろう」の4つのゴールに関係の深いものになっています。

さて本号では、巻頭言で早稲田大学の佐々木教授に景観への取り組みについて、30年に亘る経験から注意しなければならないことや建設構造物も自然の一部を担うことで豊かな景観を作り出せることなどのお言葉をいただきました。大変参考になりました。行政情報では、ほこみちプロジェクトが本格的に始動し、その重要性と今後の展望、「グリーンインフラ推進に向けて」と題した活動内容の紹介と今後の取り組み

みについて紹介いただきました。どちらの取り組みについても発信する意味と今後の進展が人々の豊かな生活につながるものと考えます。特集報文では、長期にわたる自然再生の経年変化も含めた報告、古文書に示された土木遺産「八の字堰」の自然との調和などを報告いただきました。各所で自然を再生させる取り組みが進められ、地球規模での環境の改善が進んでいくと期待するところです。自然景観と都市景観については、景観だけでなく、人々の生活を豊かにする内容が盛り込まれており、行ってみたいなど興味を抱いたのと同時に読者の皆様にはご参考になることと思います。交流のひろばでは北海道にある湖底橋梁「タウシュベツ橋」について執筆いただきました。時の流れと共に自然に還っていく構造物について、寂しさを覚えました。人々の記憶と歴史としての記録が残ることを願います。ずいそうでは創業秘話と釣りの魅力を執筆いただきました。今回の特集号も濃い内容とすることができました。

最後になりますが、貴重なお時間を割いていただき、ご執筆いただいた方々に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

(宮川・飯田)

11月号「地球温暖化対策、環境対策、環境対策工特集」予告

・国土交通省におけるカーボンニュートラルに向けた取組 ・農林水産省の地球温暖化対策
 ・建設施工における地球温暖化対策 ・再生可能エネルギーと水素を利用したスマートエネルギー社会の構築への取り組み ・建物及び街区における水素普及展開を目指した低圧水素配送システム実証事業 ・いま、建設業に求められるサプライチェーンCO₂削減 ・高炉スラグ微粉末を用いた環境配慮型コンクリート ・夜間工事照明へのLED採用による周辺環境への影響予測とCO₂排出量削減効果 ・カルシウム改質土による地球温暖化対策への展望 ・ブレード起立装置と自走式台車による風力発電用ブレード輸送 ・プラズマ式イオン乾燥技術の開発による資源循環型事業の展開 ・バッテリー駆動式ミニショベルの開発 ・マイニングダンプトラック：トローリー受電式マイニング用ダンプトラックにおける二酸化炭素(CO₂)の低減 ・ポンプ浚渫船「第三亜細亜丸」リニューアル ・防音ハウスの換気エネルギーマネジメントシステム ・SDGsに寄与する革新的水処理装置 ・自走式パイロドリルマシンで高速施工可能な注入管および観測井の開発 ・環境低負荷資材を利用した土壌固化・地盤改良技術の開発とその可能性 ・横浜市役所のZEBの実現

【年間定期購読ご希望の方】

- ①書店でのお申し込みが可能です。お近くの書店へお問い合わせください。
 ②協会本部へのお申し込みは「年間定期購読申込書」に必要事項をご記入のうえFAXをお送りください。

詳しくはHPをご覧ください。

年間定期購読料(12冊) 9,408円(税・送料込)

機関誌編集委員会

編集顧問

今岡 亮司	加納研之助
後藤 勇	佐野 正道
新開 節治	関 克己
高田 邦彦	田中 康之
田中 康順	中岡 智信
渡邊 和夫	

編集委員長

中野 正則 日本ファブテック(株)

編集委員

菊田 一行	国土交通省
大森 茂樹	農林水産省
細田 豊	(独)鉄道・運輸機構
岡本 直樹	(一社)日本機械土工協会
穴井 秀和	鹿島建設(株)
赤坂 茂	大成建設(株)
宇野 昌利	清水建設(株)
佐藤 誠治	(株)大林組
内藤 陽	(株)竹中工務店
宮川 克己	(株)熊谷組
松本 清志	(株)奥村組
京免 継彦	佐藤工業(株)
竹田 茂嗣	鉄建建設(株)
副島 幸也	(株)安藤・間
松澤 享	五洋建設(株)
飯田 宏	東亜建設工業(株)
佐藤 裕	日本国土開発(株)
斉藤 徹	(株)NIPPO
室谷 泰輔	コマツ
山本 茂太	キャタピラー・ジャパン
花川 和吉	日立建機(株)
上田 哲司	コベルコ建機(株)
石倉 武久	住友建機(株)
新井 雅利	(株)加藤製作所
五味 敏彦	古河ロックドリル(株)
太田 正志	施工技術総合研究所

事務局

(一社)日本建設機械施工協会

建設機械施工

第73巻第10号(2021年10月号)(通巻860号)

Vol.73 No.10 October 2021

2021(令和3)年10月20日印刷

2021(令和3)年10月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 金井道夫

印刷所 日本印刷株式会社

発行所 本部 一般社団法人 日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話(03)3433-1501; Fax(03)3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所 〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154 電話(0545)35-0212

北海道支 部 〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8 電話(011)231-4428

東北支 部 〒980-0014 仙台市青葉区本町3-4-18 電話(022)222-3915

北陸支 部 〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1 電話(025)280-0128

中部支 部 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-17-10 電話(052)962-2394

関西支 部 〒540-0012 大阪市中央区谷町2-7-4 電話(06)6941-8845

中国支 部 〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22 電話(082)221-6841

四国支 部 〒760-0066 高松市福岡町3-11-22 電話(087)821-8074

九州支 部 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-4-30 電話(092)436-3322

本誌上への
 広告は



有限会社 サンタナ アートワークスまでお申し込み、お問い合わせ下さい。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-21-5 井手口ビル4F TEL: 03-3664-0118 FAX: 03-3664-0138

E-mail: san-mich@zam.att.ne.jp 担当: 田中